



いいで

喜多方市立山都小学校

学校便り 第6号

平成28年7月1日(金)
文責 校長 菊地 誠

本木上堰で水生生物調査 ～地域の教材を生かして～

6月22日(水), 3年生は総合の学習で, 早稲谷にある本木上堰で水生生物の調査を行いました。本木上堰とは, 江戸時代の1736年から12年かけて会津藩によって作られた山腹水路で, 260年以上も守り続けられてきました。現在も水路として使われており, 長さは6kmにも及びます。その半分近くが昔のままの土水路として残されており, 2011年には県によって「特に後世に伝えたい水文化」に指定されました。

水生生物の調査は, 「本木・早稲谷 堰と里山を守る会」の浅見さんと大友さんの指導で行いました。網の中に上流から生きものを追い込んで採集しました。カワニナやドジョウ, ヤゴ, カエルなどたくさんの水生生物を観察することができました。山都ならではの地域の特色を生かした教育活動として, 今後も続けていきたいと思えます



「花いっぱい運動」あいさつ通りに花の苗を植えました。



6月24日(金), 5年生が青少年育成山都地区会議委員のかたと一緒に, 「花いっぱい運動」として, 学校北側の「あいさつ通り」の花壇に花の苗植え作業を行いました。カンナ, メランポジウム, ジニアの3種類ををそれぞれ横に1列ずつ, 約40メートルにわたって植え付けました。校庭の各学年の花壇にも花が植えられ, 玄関にはマックスマムがプランターいっぱい咲き誇っています。旧山都一小, 二小, 三小のころから行われてきた『花いっぱい運動』, 学校がきれいな花でいっぱいになるのが今から楽しみです。

「あいさつ」が響き渡る山都町に…

「つなぐ教育山都地域連携推進協議会」事業の一つとして, 「小中あいさつ運動」があります。毎月1日, 15日に旧教育委員会前の交差点で, 朝の7時40分から小中合同であいさつを呼びかけています。小学校では「ボランティア委員会」のメンバーを中心に, 6年生の有志も加わります。4月から11月まで実施します。7月1日のあいさつ運動は, 4, 5年生が宿泊学習のため, 6年生だけで行いました。中学生と一緒に, 登校してくる中学生や通勤の地域の方々に向かって「おはようございます」と元気な声であいさつをしていました。『山都町つなぐ教育推進プラン』でも園・小・中が連携し, 規範意識の育成として「あいさつ」がしっかりできるように重点的に取り組んでいます。小学校でも学校だけでなく, 地域でも元気なあいさつができるように継続して指導し, 「あいさつ」が響き渡る山都町を目指していきたいと思えます。

